

市議会だより

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)



勅使水辺公園
親水ゾーン

親水ゾーンには、親水護岸や水上デッキがあり、ここでは、水と水生生物をより身近に感じることができます。



平成26年 3月定例会議会

..... あんない

決まった主なことがら	P 2～P 4
議案等の審議結果	P 4
一般質問	P 5
討論(当初予算に関する意見)	P 6～P 9

決まった主なことから

3月定例会月議会は、平成26年2月27日から3月28日までの30日間にわたり開催しました。

初日に市長の平成26年度の施政方針及び予算案の概要説明が行なわれた後、各会計別当初予算案をはじめ議案30件、承認3件、請願2件、陳情5件のほか、議員から提出された意見書案3件、決議案1件、動議4件などを審議しました。

請願

◎新聞への消費税軽減税率適用を目指し、政府への意見書提出を求める請願

平成26年3月24日

採択

陳情

◎定例議会に於ける一般質問
電磁記録方法の改善を求める陳情

平成26年3月24日

不採択

◎豊明市農村環境改善センターの利用、存続を求める請願

平成26年3月24日

採択

◎定例議会に於ける一般質問
方法の改善を求める陳情

平成26年3月24日

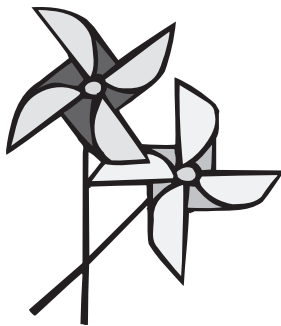
不採択

◎委員会の一般傍聴者数上限
引上げを求める陳情

平成26年3月24日

不採択

◎農村環境改善センター閉鎖
への対応及び公共施設の再



配置に対し慎重な対応を求める陳情

平成26年3月24日

採択

◎議長懇談会の一般傍聴、及び議事内容の速やかな公表を求める陳情

平成26年3月24日

不採択

提出された議案

議案番号	議案名	議決状況 可否決の別 賛成
議案 17	平成26年度豊明市一般会計予算	3・24 修正可決 12
議案 18	平成26年度豊明市国民健康保険特別会計予算	3・24 可決 18
議案 19	平成26年度豊明市下水道事業特別会計予算	3・24 可決 19
議案 20	平成26年度豊明市土地取得特別会計予算	3・24 可決 19
議案 21	平成26年度豊明市墓園事業特別会計予算	3・24 可決 19
議案 22	平成26年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計予算	3・24 可決 19
議案 23	平成26年度豊明市有料駐車場事業特別会計予算	3・24 可決 19
議案 24	平成26年度豊明市介護保険特別会計予算	3・24 可決 18
議案 25	平成26年度豊明市後期高齢者医療特別会計予算	3・24 可決 18
議案 26	災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正	3・24 可決 19
議案 27	豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	3・24 可決 19
議案 28	豊明市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	3・24 可決 19
議案 30	豊明市社会教育委員設置条例の一部改正	3・24 可決 19
議案 31	豊明市青少年問題協議会条例の一部改正	3・24 可決 19
議案 32	豊明市児童館条例の一部改正	3・24 可決 18

平成26年度 各会計予算を可決

〈一般会計〉	191億2200万円	
〈特別会計〉	129億8790万円	(国民健康保険など8会計)
合 計	321億0990万円	

会計別予算集計表

(△：減 単位：千円)

会 計 別		26年度当初予算額	25年度当初予算額	比 較 増 減 額
一 般 会 計		19,122,000	17,832,000	1,290,000
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,727,400	6,665,100	62,300
	下 水 道 事 業	1,265,800	1,310,400	△ 44,600
	土 地 取 得	63,000	34,800	28,200
	墓 園 事 業	23,600	27,000	△ 3,400
	農村集落家庭排水施設	81,000	81,000	0
	有 料 駐 車 場 事 業	59,100	59,800	△ 700
	介 護 保 険	4,005,000	3,596,600	408,400
	後 期 高 齢 者 医 療	763,000	721,100	41,900
	計	12,987,900	12,495,800	492,100
合 計		32,109,900	30,327,800	1,782,100

議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案	議案
33	34	35	36	37	38	39	40	43	44	45	46	47	48	49		
豊明市老人福祉センター条例の一部改正	豊明市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例の一部改正	豊明市堆肥センター条例の一部改正	豊明市農村環境改善センター条例の一部改正	豊明市道路占用料条例等の一部改正	豊明市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正	平成25年度豊明市一般会計補正予算（第6号）	平成25年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	平成25年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計補正予算（第1号）	平成25年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	平成25年度豊明市介護保険特別会計補正予算（第4号）	豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	平成25年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	豊明市国民健康保険条例の一部改正	平成25年度豊明市土地取得特別会計補正予算（第2号）	議案第41号 平成25年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第2号）の撤回の件	議案第29号 豊明市国民健康保険税条例の一部改正の撤回の件
3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・24	3・5	3・24
可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	承認	承認
18	19	19	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19

議案等の審議結果

(全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ×：反対 除：除斥

議案等番号	会 派 名		市 政 会										市政改革の会			公明党市議団		—					
	議 員 名 件 名		川上裕	毛受明宏	近藤郁子	三浦桂司	平野龍司	平野敬祐	村山金敏	安井明	月岡修一	堀田勝司	伊藤清	藤江真理子	早川直彦	山盛左千江	近藤千鶴	一色美智子	近藤善人	近藤恵子	杉浦光男	前山美恵子	
議 案 17	平成 26 年度豊明市一般会計予算（委員会修正案）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
議 案 18	平成 26 年度豊明市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 24	平成 26 年度豊明市介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 25	平成 26 年度豊明市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 32	豊明市児童館条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 33	豊明市老人福祉センター条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 36	豊明市農村環境改善センター条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
意見書案 1	複数税率の導入と新聞への軽減税率の適用を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
意見書案 2	消費税率 10％への引き上げに関する意見書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
意見書案 3	臨時福祉給付金の対象拡大を求める意見書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
動 議 1	安井 明議員に対する懲罰動議（懲罰を科さない）		○	○	○	○	○	○	○	除	○	○		○	×	×	×	○	×	×	○	○	○
動 議 2	近藤恵子議員に対する懲罰動議（陳謝）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	○	○	×	除	×	×
動 議 3	近藤恵子議員に対する懲罰動議（陳謝）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	○	○	×	除	×	○
動 議 4	近藤恵子議員に対する懲罰動議（継続審査）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	○	○	×	除	○	○
請 願 1	新聞への消費税軽減税率適用を目指し、政府への意見書提出を求める請願		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
請 願 2	豊明市農村環境改善センターの利用、存続を求める請願		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	○	○	×	×	○	○
陳 情 1	定例議会に於ける一般質問電磁記録方法の改善を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○	
陳 情 2	定例議会に於ける一般質問方法の改善を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
陳 情 3	委員会の一般傍聴者数上限引上げを求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
陳 情 5	議長懇談会の一般傍聴、及び議事内容の速やかな公表を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	

※議案17号は委員会修正案について採決した結果です。

陳情 5	陳情 4	陳情 3	陳情 2	陳情 1	請願 2	請願 1	動議 4	動議 3	動議 2	動議 1	決議案 2	意見書案 3	意見書案 2	意見書案 1	報告 1
議長懇談会の一般傍聴、及び議事内容の速やかな公表を求める陳情	農村環境改善センター閉鎖への対応及び公共施設の再配置に対し慎重な対応を求める陳情	委員会の一般傍聴者数上限引上げを求める陳情	定例議会に於ける一般質問方法の改善を求める陳情	定例議会に於ける一般質問電磁記録方法の改善を求める陳情	豊明市農村環境改善センターの利用、存続を求める請願	新聞への消費税軽減税率適用を旨とし、政府への意見書提出を求める請願	近藤恵子議員に対する懲罰動議（陳謝）	近藤恵子議員に対する懲罰動議（陳謝）	近藤恵子議員に対する懲罰動議（陳謝）	安井 明議員に対する懲罰動議（懲罰を科さない）	市長の職権濫用問題及び農地法違反等に対する調査経費に関する決議	臨時福祉給付金の対象拡大を求める意見書	消費税率10%への引き上げに関する意見書	複数税率の導入と新聞への軽減税率の適用を求める意見書	専決処分事項の報告
3・24 不採択	3・24 採択	3・24 不採択	3・24 不採択	3・24 不採択	3・24 採択	3・24 採択	3・28 継続審査	3・28 可決	3・24 可決	3・7 可決	3・24 可決	3・24 否決	3・24 否決	3・24 可決	3・7 報告
5	19	7	7	6	14	18	14	13	12	13	19	7	6	18	19

一般質問

代表質問

新年度予算を中心に各会派の代表質問者3名の議員が質問に立ちました。その主な内容は次のとおりです。

市政会代表質問

《堀田 勝司》

平成26年度施政方針について

問 施政方針に「行政であってもお金を稼ぐ」とあるが、

行政は民間でできない施策を中心にするべきで、お金を稼ぐことができる施策は民間に任せるべきだ。さもないと民業の圧迫になってしまう。また、あちこちで市長は「市の財政は崖っぷちに立っている」というような発言をしているが、この予算案では景気の回復を見込んで、市税が3億8千万円強の増加となっていることの違いの説明を求める。市長のマニフェストの市民税10%減税用の予算が見当たらない。「節約すればお金はできる」との発言はうそですか。地域安全ステーションの予算があるが、「空き交番に市費で警察官を雇う」という話はどこへいったのか。子育て支援で

休日保育、病児・病後児保育の要望が強くあるので実現を求める。南部地区開発調査費用を要望する。名古屋市等との合併問題はどうか。教育環境日本一は具体的に何が一番か。

答 民業圧迫になるような施策ではなく、行政経営感覚を養えるような目的と考える。職員の給与明細への広告掲載等の収入を活用し、経費の削減に努めている。市税は、景気回復傾向を反映し、対前年度比で4%を予算計上した。市民税10%減税は、現在アンケート調査を進めているところで、実施する場合、条例改正の手続が必要と見込まれる。地域安全ステーションは、平成25年度より市で増員した地域安全監視員と地域の見守り隊の方たちと協働して運営する。病児・病後児保育は、現在の実施方法が最善とは考えていない。今後効率的な方法等研究していく。南部地区開

発については、国道23号の南側まで「生産・流通ゾーン」が拡大する構想になっている。合併問題は、第5次総合計画策定に係るアンケートで予定している。教育環境日本一とは、児童生徒、学校と教員それぞれ家庭と地域のそれぞれから見てよい環境を目指すという考え方である。ハード・ソフト面それぞれに対する満足度合いといったマインド面から見ることで、必ずしも数値化して表すものではない。

市政改革の会代表質問

《早川 直彦》

平成26年度予算と今後の市政について

問 (1)平成26年度予算と将来見通しについて。

①基金・市債・市税など、財政運営の将来見通しをどのよ

うに捉えているか。
②アセットマネジメントについての市の考えと、そのための財源確保をどのように進めていくのか。

(2)市長マニフェストについて。

①平成25年度中のマニフェスト達成率と平成26年度のマニフェスト予定事業がすべて達成できた場合の達成率は。

②消費税増税に伴う、低所得者世帯や子育て世代などに対する支援の考えは。

③「財源をつくる」の具体策は。

(3)『市政改革の会』が提出した予算要望書について。

①財源確保するための削減要望で、平成26年度に予算化、または取り組みされたものは。

②要望した項目の待機児対策で、現在の待機児の状況や今後の対策は。

答 (1)行政基盤の維持更新にしばらく投資が必要となるが、交付税が措置される臨時財政対策との連動的な運用等をし、市財政の将来負担を軽減していきたい。②26年度に公共施設白書を作成し、今後の再配置や長寿命化計画策定につなげる。財源は、跡地の賃貸や売却等で検討していく。

(2)①達成した事業と着手中を合わせて「実施率」として示すと、25年度が84・4%、26年度は86・7%となる。②国の子育て世帯特例給付金、県の子育て支援減税手当の支給に取り組んでいく。③就任当時から市長給与半減、職員人件費抑制、入札改革による経費削減を今後も続け、物品購入、委託契約の見直しなどを図っていききたい。③①公共工事の変更契約のルールづくりは、250万円以上の工事につき契約変更がされた場合は、25年9月より市民コーナーで公表している。委託料軽減については、適切な効果を上げるよう仕様書の見直しを図り予算要求している。②国のいう待機児はいないが、希望する園を待っている方が12名ほどいるのが現状である。対策として、1園の保育室を整備し、10名程度を受け入れたいと考えている。

公明党市議団代表質問

《一色 美智子》

来年度予算案と財政運営について

問 ① 新年度予算編成にあたって市長の基本的な考えについて。② 来年度財政見通しと消費税の影響について。③ 防災・減災対策として新年度の取り組みについて。④ 歳入拡大策について。

答 ① 生きた税の執行ということを特に位置づけた。② 消費税の影響として、歳入では使用料で約90万円、地方消費税交付金で約1億5600万円が、歳出は約1億4500万円を見込む。③ 公助、共助、自助を反映した地域防災計画の改定に取り組む。④ 自主財源の獲得について市をあげて取り組んでいく。ふるさと納税については、市の魅力を高め、PRを強化していく。

子ども子育て支援策について

問 ① 26年度からスタートする「子ども子育て支援制度」の実施に向けて取り組み状況

と課題について。② 27年本格的スタートする「子ども子育て支援制度」の具体化に向けてどのように取り組み、拡充をしていくのか。③ 幼稚園と保育園の機能をあわせもつ「認定こども園」について。④ 病児・病後児保育の実施について。

答 ① 一時預かりや放課後児童クラブなど、地域子ども・子育て支援事業などを計画的に実施する。② ニーズ調査を踏まえ、「量の見込」や「確保方策」を検討しながら事業計画を策定していく。③ 市内で幼稚園を運営する学校法人に参入していただけるよう、市としても後押ししたいと考えている。④ 現在は、大府市の団体に委託しているが、市内でできるのであれば、その方向で考えていきたい。

公明党の予算要望と新規施策について

問 ① 子育て支援策について。② 高齢者・障がい者支援策について。③ 学校教育について。④ 市民サービスの向上について。

答 ① 延長保育の時間拡大な

どを図っていく。② 高齢者支援対策として、多職種による在宅医療支援体制の構築を図る。③ 仮いじめ防止対策推進協議会の設置や大学進学向け奨学金制度の創設を図っていく。④ 読書通帳について研究していく。

議案等に対する

討論

（各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆市議会◆

議案第17号平成26年度一般会計予算の修正案に賛成し、また、修正部分以外の原案には賛成いたします

修正部分の歳出で民生費930万円追加は待機児童の解消、希望園に行けない児童の解消、兄弟が別々の園へ通っていることを解消するための増築に必要な予算と考えます。原案はただ保育料の値下げのみを画策して、市長のマニフェスト達成のためだけの人気取り施策ですので賛成できません。

保育事業費20万円は病児・病後児保育を市内の病院等で開設するために検討会を立ち上げる予算です。都市計画費の50万円は、特別委員会が設置されている南部地域開発の予算です。好立地な地域です。開発に取り組み絶好の機会だと考えます。

地域安全ステーション改装費570万円は一応認めますが、「空き交番で、市

費で警察官を雇う」話はどこへ行ってしまったのか。商工費の小規模企業助成金、利子補給費、857万円余は頑張る中小企業の応援なので評価いたします。桜ヶ丘沓掛線工事費1億2000万円は市民待望の事業です。早期開通を求めます。

中央小の校舎増築に2億4100万円強の予算は児童の教育環境健全化のために重要な予算と考えます。教育環境日本一を標榜するなら、三好養護スクールバスが定員オーバーと聞きますので、市独自のスクールバス運行を強く要望します。

なお、議案第18号から25号までの特別会計予算については、おおむね良好な予算編成と理解して、賛成いたします。

◆市政改革の会◆

平成26年度一般会計予算原案に賛成、 修正案に反対 市民とともに前進を

平成26年度一般会計予算・特別会計予算全て原案に賛成する。一般会計は10年ぶりに190億円を超え、無駄を省きつつも福祉・医療・介護費の増大や公共施設の耐震・老朽化対策等で予算が膨張している。

歳入全体に占める市債は16億で前年度比27%増を見込み、将来負担が重くなりつつある。「あれもこれも」から「あれかこれか」を選択する時代には、市民の合意を得るプロセスがより重要になってくる。スピード

感も必要だが丁寧に進めていってほしい。

主な歳出は、庁舎や前後駅前広場の耐震補強、中央小校舎増築、桜ヶ丘沓掛線などの大規模工事。福祉医療費7億円は、子ども医療費だけで3億円超と伸び続けている。過度な受診をなくす具体的な対策を考えるよう求める。

また、職員人件費は保育臨時職の処遇改善、職員増などによりふえた。全職員

の意欲・能力を引き出し、市民の期待に応える職場風土づくり、体質改善を期待したい。

市長マニフェスト「新しい公共」として、第5次総合計画策定が動き出す。市民とともにつくる工夫が随所で見られ評価できる。スリムな行政を目指すためにも、市民への各種アンケート調査を分析する際には「ウォンツ」と「ニーズ」の聞きわめが大切だ。

議員から修正案が提出された。その内容は、（県平均より高い）保育料軽減の阻止、保育料の一部を土木費に充てるなど、子育て支援に逆行する内容があったため、反対した。



◆公明党市議団◆

平成26年度豊明市一般会計予算修正案 及び各特別会計予算、請願第1号・請 願第2号について賛成討論を行う

我が公明党市議団は平成25年11月当初予算編成に当たり、市民福祉の充実を第一義として魅力あるまちづくり、防災減災のまちづくり、市民直結の細かな施策、

市民一人ひとりの命を守り大切にできるための6つの柱立てで予算要望をいたしました。

平成26年度一般会計予算の財政規模は191億22

00万円であり、昨年の予算額に比べて12億9千万円の増額となっております。

増額要因は庁舎、前後駅前広場、保健センター、文化会館の耐震や老朽化対策を行うものであります。歳入では根幹である市税は前年に比べ3億8千万円の増となっております。特別会計では国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の予算額が伸びており、少子高齢化社会の医療や介護福祉の

大きな流れによるものであります。修正案については、

保育の充実、病児・病後児保育を行うための検討会の予算、本格的実現に向けしっかりと検討をしていただき、26年度中に実現ができるよう、最大のご努力をお願いいたします。南部開発に係る費用についても意識調査をしていただき市民の皆様が何を望んでいるのか的確につかみ、今後の検討課

題にさせていただきますよう要望をいたします。

総合的に今年度予算編成において厳しい財政状況のもと、一定の評価をいたします。請願第1号新聞への消費税軽減税率適用を目指し、政府への意見書提出を求める請願について及び請願第2号豊明市農村環境改善センターの利用、存続を求める請願について賛成討論を行いました。

◆黎明◆

豊明市の先を見据えた予算 平成26年度
一般会計予算原案に賛成、修正案に反対

少子高齢化・人口減少社会の中で財政的基礎の弱い豊明市でどのような街にしていくなかが問われている。そこで次の4つの観点を持った予算であると考え、賛成討論とする。

①平成28年度より始まる第5次総合計画を見据え長

期的なスパンを骨格とする予算である。調査・計画・委託等に予算が配置されている。

②いざというときに対応できる財政調整基金について残高を約23億円まで復元できている。

③市債の残高については

平成25年度末で約212億円で順調に減らしている。

④公共施設の老朽化が進むがそれに対応する予算、道路の新設改修・耐震・医療・介護・子育て・教育などの諸課題への努力の跡が見える。市民から見ると、「豊明市が今、取り組んでいることは何か」と問うたときにわかりやすい予算である。

豊明のよいところ、魅力あるところについての施策と予算、その発信が不十分なことは残念である。

◆絆◆

議案第17号及び議案第18号から議案第25号について賛成討論、議案第17号の修正案に反対の討論

まず、私が一番評価をするのは基金の増加、市債の減少です。22年度末9億1千5百万円が25年度末には、23億円まで積み増すことができました。市債については22年度末230億8千万円から25年度末には、約2

11億6千万円まで減らすことができ、努力の跡がうかがえます。長年凍結されていた、桜ヶ丘杏掛線も行政主導ではなくタウンミーティングや説明会を幾度も開催し市民との協議を重ね決定したことは大いに評価

します。教育費においては、いじめ・不登校対策としてQ-Uアンケートを継続すること、また、給食費については据え置きも評価します。地方自治体の権限・責任の拡大など地方行政をめぐる環境は大きく変化しています。こうした状況下、限られた財源を有効に活用し最大限の効果を生むため徹底した事業の見直しを要望し、賛成といたします。議案第17号の修正案については反対とします。

◆日本共産党◆

消費税増税で生活となりわいを脅かす26年度予算 児童館等に指定管理者導入は福祉後退を招き反対

消費税増税3%上乗せは

市民生活に大きな負担。消費税増税の緩和策・臨時給付金は必要な低所得者に行き渡らない。消費税増税は中止を。生活保護費が昨年に続き引き下げで、保護者を窮地に追い込む心配がある。

★市民の財産である公共施設の長寿命化対策は効率性だけを優先せず、市民の意見を反映させる計画をすべき。

★臨時保育士や臨職の処遇改善、児童館のエアコン設置、児童クラブの早朝・延

長の拡大等々を評価。

★国民健康保険税を18年間据え置きは評価するが、財源を削減して払えないほど高い国保税にした国県の責任が大きい。介護保険・生活援助サービスの時間短縮でサービスが十分受給できない等で介護難民の問題が心配。さらに後期高齢者医療の保険料引き上げで高齢者は苦しい。高齢者だけの医療制度は廃止を。

★児童館、老人福祉センターに指定管理者導入は公的責任と福祉後退を招く。



◆かけはし◆

「26年度一般会計予算」原案に賛成、修正案に反対

景気の回復基調で市税が3億8千万円ほどふえる。

しかし、そのほとんどは、人件費扶助費などの義務的経費の伸びに回った。扶助費の中には、子育てや福祉医療など新規や増額の事業も含まれてはいるが、全体として自由度が低いことに間違いはない。来年度は公共工事も多い。その多くは市債で賄われるが、決して楽な予算編成ではなく、財政の努力を評価する。

今年度からは、総合計画、アセットマネジメント、都市マスタープラン、下水などの長期計画策定が始まる。その経費もかなりの額になる。しっかりとした計画を立てることはもちろんではあるが、それに係る職員の資質の向上にも寄与することを期待する。

かねてより要望していた、中小企業への助成事業のメニューがふえた。が、これ

でやっと他市町並みになったところである。市の活性化のためには、更なる政策を展開することを要望する。26年度予算修正案に反対し、原案に賛成する。



決 議

3月24日の本会議において、決議案第2号を可決しました。平成26年度における市長の職権濫用問題及び農地法違反等調査特別委員会の調査に要する経費は50万円以内とすることを決定しました。

動 議

3月24日に動議第2号が提出されたため、懲罰特別委員会を設置し、審議を行いました。特別委員会にて審査した結果、賛成多数により近藤恵子議員に陳謝の懲罰を科すべきものと決定しました。

近藤恵子議員は本会議での陳謝文の朗読を拒否したため、3月26日に動議第3号が提出され、28日に再度、懲罰特別委員会を設置し、審議を行いました。特別委員会にて審査した結果、賛成多数により近藤恵子議員に陳謝の懲罰を科すべきものと決定しました。

陳謝文

私、近藤恵子は3月18日に開催された予算特別委員会での発言に対し、地方自治法第132条に違反したとして陳謝の懲罰を科されましたが、

議場における陳謝文『私、近藤恵子は3月18日に開催された予算特別委員会での質疑中に「あまりにも下らない返事をするんだもん」などと答弁者を愚弄するような発言をし、

委員長や他委員の制止に「取り消せというなら取り消します」など感情的で無礼で挑発的な発言をしました。昨年9月においても懲罰特別委員会の決定で陳謝いたしたばかりであります。度重なる失言・失態をいたしましたこと、ここに深く反省し陳謝いたします。』の朗読を拒否いたしました。こうした行為は結果として議会の議決を軽んじる行為であり、議会を構成する一員としての自覚が欠如していたこと、さらには、決定したことは従うべきは当然の責務であったと深く反省しております。

今後は議員としての職責の重さを鑑み、二度とこのような事を繰り返さないよう努めてまいります。ここに深く反省し陳謝いたします。

近藤恵子議員は本会議でこの陳謝文の朗読を適正に行わなかったため、3月28日に動議第4号が提出されました。懲罰特別委員会を設置し、審議を行いました。特別委員会にて審査した結果、賛成多数により議会閉会中の継続審査となりました。

市議会の傍聴

■本会議の傍聴

本会議は、公開が原則で、どなたでも自由に傍聴することができます。

議場の傍聴席は、一般席が48席あります。

■委員会の傍聴

委員会の一般傍聴と請願等に関する関係者の傍聴は、会議の進行や傍聴席等の状況に応じて委員会に諮って決定されます。

委員会の一般傍聴は、6人以内です。

(会議が開会された後に、傍聴を希望される場合は、会議の進行により、入室をお待ちいただくことがあります。)

※傍聴の受付

本会議や委員会は通常、午前10時から開かれます。

傍聴は、会議当日の開会20分前から受け付けを開始します。

傍聴を希望される方は、議会事務局窓口で受付簿に住所・氏名の記入をお願いします。

傍聴希望者が多い場合は、席の都合により抽選することがあります。

意見書（一部省略）

◎複数税率の導入と新聞への軽減税率の適用を求める意見書

新聞販売店は、「国民の知的インフラとしての新聞を毎朝夕届けることで国力の維持に貢献している」という誇りを持ち、戸別宅配制度を維持することで、国民の政治的・社会的関心を喚起し続けることが使命と考えて日々の仕事に取り組んでいる。

政府は景気回復に向けて積極的政策を展開中であるが、国民の所得が順調に増える保証はない。本年4月に予定されている消費税増税によって各家庭の経済的負担が増せば、民主主義を支える社会的基盤である新聞の購読を中止する家庭が増えることを懸念する。そのようなになれば国民の知的レベルや社会への関心が低下することにより、日本の将来が危ういものになるであろう。特に社会的・経済的弱者にその傾向が出た場合は格差が拡大し、社会的不安を招くことになる。

また、新聞販売店の経営が

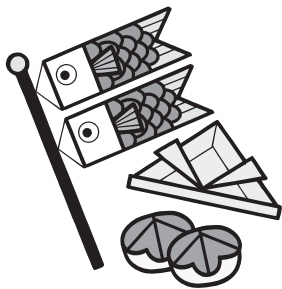
大幅に悪化すれば、全国36万人超の販売店スタッフの雇用場が失われる可能性がある。

政府は「消費税アップに例外は作りたくない」と考えているようであるが、多くの国では品目別の複数税率が導入されている。そして民主主義という観点での先進国では、以前より新聞・書籍等に軽減税率を適用している。

よって、当市議会は国に対し、消費税増税にあたり「複数税率の導入」、「新聞への軽減税率の適用」の実現を強く要望する。

意見書提出先

内閣総理大臣他



議会日誌

1月

15日 田原市議会議員行政視察来訪

17日 京都府宇治市議会議員行政視察来訪

23日 全員協議会

議会だより編集委員会

豊明インター周辺活性化対策特別委員会

議会運営委員会

2月

4日 2月緊急議会

豊明インター周辺活性化対策特別委員会

5日 豊明市・日進市議会議員合同研修会

6日 東部知多衛生組合議会定例会

尾張農業共済事務組合議会定例会

7日 愛知県市議会議長会定期総会（西尾市）

10日 愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会

14日 議会運営委員会当初予算説明会

19日 全員協議会
会派会議

3月

21日 議会運営委員会
27日～3月28日
3月定例会月議会

6日 愛知中部水道企業団議会定例会

7日 議会運営委員会

10日 懲罰特別委員会

24日 予算特別委員会
（10日・11日・18日）

市長の職権濫用問題及び農地法違反等調査特別委員会

懲罰特別委員会

27日 全員協議会

28日 愛知県競馬組合議会定例会

議会運営委員会

4月 懲罰特別委員会
14日 議会だより編集委員会
議会運営委員会

※一般質問（個人質問）は、6月1日号に掲載を予定しています。

… 議会の開催日程（予定） …

5月16日(金)	5月開会議会 開会議会 6月定例月議会	6月12日(木)	本会議（一般質問）
6月6日(金)	本会議（議案上程・提案説明）	6月16日(月)	本会議（議案質疑・委員会付託）
6月10日(火)	本会議（一般質問）	6月17日(火)	総務委員会
6月11日(水)	本会議（一般質問）	6月18日(水)	福祉文教委員会
		6月19日(木)	建設消防委員会
		6月26日(木)	本会議（委員長報告・討論・採決）

※本会議・委員会とも午前10時より開かれます。 上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。 電話 0562-92-1121